

勅授

47

丙
二
九
二
五

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

爵位課長

宗秩寮總裁



宮内事務官



元北海道廳部長石原專一外
四名特旨叙位ノ件

昭和五年八月十三日裁可八月十八日達
臺帳記入九月五日官報報告済

裏面白紙

2/4



元北海道廳部長石原專一外
四名特旨敘位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年八月十二日

内閣總理大臣小磯國昭



内閣

人内位 第九五〇號

案 起

昭和十九年八月十日

決定

昭和

年

月

日

施行

昭和

年

月

日

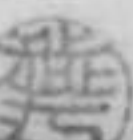
内閣總理大臣



内閣書記官長



内閣書記官



元北海道廳部長石原專一外
四名特旨叙位ノ件

辭令案

例文

内閣

裏面白紙

内閣人内位第九五〇

敍從四位 昭和十九年七月九日 大正五年五月十二日任北海道
依願 免本官 廳警視以來在職十年以上 元北海道廳部長正五位 石原專一

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ謹テ 奏ス

昭和十九年八月三日

内務大臣 大 達 茂



内務省

内閣大務第一三二

叙從四位依昭十九年七月三日

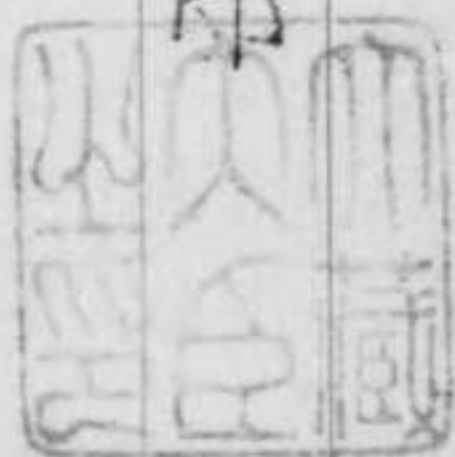
元財務局書記官正五位字井義夫

大正十三年十二月二十日任司稅官兼職十年以上

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十九年八月四日

大藏大臣 石渡莊太郎



大藏省

九二二

叙從三級 昭十九年八月一日 陸軍中將正四位 關原六

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十九年八月七日

陸軍大臣 杉山 元



陸軍

海軍大臣 米内光政 七三九

大正二十一年十一月一日
海軍中將 從四位別 府 良 三

豫備 役任海軍機關少尉以來
海軍中將 從四位別 府 良 三

謹テ 奏ス

昭和十九年八月七日

海軍大臣 米内光政



海軍

内閣司法 一八三

敍從四位 昭和十九年八月五日 退職 職 退職檢事正五位 瀬戸 致格

大正十二年十二月二十七日任檢事以來在職通計十年以上

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十九年八月九日

司法大臣 松阪廣政



司法省

特旨敍位
八月十八日期限

内務大臣官房 甲第 三六九一號

別紙 石原專一特旨敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和十九年 八月 三日

内務大臣 大達 茂 謹



内閣總理大臣 小磯 國 昭 殿

内務省

19. 8. 3
付文

御禮第一二三三號

昭和十九年 八月 四日

大藏大臣 石渡莊太郎



内閣總理大臣小磯國昭殿

一別紙 宇井義夫特旨叙位

右上奏書及進達候也

裏面白紙

大藏省

めくれず

裏面白紙

陸位第九五三號

敍位ノ管進達

昭和十九年八月七日

陸軍大臣 杉山元

内閣總理大臣 小磯國昭殿

陸軍中將 關原六特旨敍位ノ件

右進達ス

昭和十九年八月廿一日期滿

官報不登録

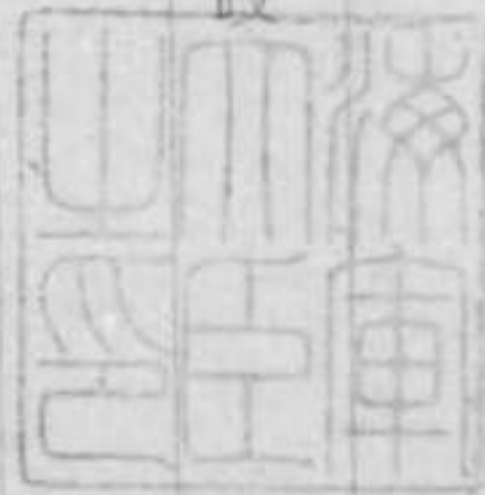
陸軍



海秘人第一五九二號

昭和十九年八月七日

海軍大臣 米内光政



内閣總理大臣 小磯國昭 殿

海軍中將別府良三ハ多年軍職ニ在リテ克ク其ノ任務ヲ盡シ
功績顯著ノ者ニ候處八月五日豫備役被仰付候ニ付テハ特ニ
位一級被進度別紙上奏書進達ス

海軍

(終)

19.8.17
付受

めくれず

裏面白紙

司法省人恩第一二三號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十九年 八月 九日

司法大臣

松 阪 廣 政





内閣總理大臣

小 磯 國 昭 殿

退職檢事正五位顯戸致格特旨敘位之件



訂 正

訂正理由	撮影ミスのため
訂正箇所	直前の / コマ取消 / コマ再撮影
訂正年月日	平成 22 年 8 月 26 日
このフィルムは、上記の理由で取消又は再撮影し訂正しました。 撮影者 伊藤 一夫  印	
受託責任者 富士フィルム株式会社 産業機材事業部 佐々木 格 	

裏面白紙

司法省人恩第一二三號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十九年 八月 九日

司法大臣

松 阪 廣 政



内閣總理大臣

小 磯 國 昭 殿

退職檢事正五位顯戸致格特旨敘位之件



丙 三九號

正五位 石原 專

特旨ヲ以テ位一級被進
正五位 石原 專

敍從 四位
右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記竝
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年八月十八日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

内務大臣大達 茂雄 殿

官 内 省

裏 面 白 紙

丙
三九〇號

正五位守井義夫
特旨ヲ以テ位一級被進

正五位守井義夫
敘從四位

右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記竝
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年八月十八日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

大藏大臣石渡莊太郎殿

宮内省

裏面白紙

丙 陸軍 三九一號

陸軍中將 正四位關 原六
特旨ヲ以テ位一級被進

敍從 三位 正四位關 原六

右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記竝
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年八月十八日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

陸軍大臣 杉山 元 殿

宮内省

裏面白紙

裏面白紙

丙 三九二號

海軍中將 從四位 別府 良三
特旨ヲ以テ位一級被進

從四位 別府 良三
敍正 四位

右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記並
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年 八月 十八日

宗秩寮總裁子爵 武者小路 公共

海軍大臣 米内 光政 殿

宮内省

二號昇紙

丙 三九三 號

退職換奉 正五位瀨戸致格
特旨ヲ以テ位一級被進

敘延 四位 正五位瀨戸致格

右之通本日 宣下相成候條此旨及傳達候位記竝
辭令ハ追テ可及回送候也

昭和十九年 八月十八日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

司法大臣 松岡廣政 殿

裏面白紙

宮内省

二號算紙



丙 第一〇七號

一元北海道廳部長正五位石原重一

右位記竝辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和二十年五月二日

宗秩寮總裁子爵武者小路公共

内務大臣 安倍原基 殿

二號昇紙

裏面白紙

宮内省

裏面白紙

丙 發給 百 号 號

一元財務局書記官正五位守并差支

右位記並辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和三年五月一日

宗秩寮總裁子爵武者小路公共

大藏大臣 廣瀬 豊作 殿

宮内省



陸軍中將正四位關原六

右位記竝辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和二〇年五月二日

宗秩寮總裁子爵武者小路公共

陸軍大臣阿南惟幾 殿

宮内省

裏面白紙

丙 發第 一四三 號

一 海軍 中將 從四位 別府 良三

右位記竝辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和 二〇年 五月 二 日

宗秩寮總裁子爵 武者小路 公共

海軍大臣 米内 光政 殿

二 次 昇 格

宮 内 省

裏 面 白 紙

裏面白紙

丙 發給 一五四 號

一 良 職 檢 事 正 五 位 願 戶 致 格

右位記竝辭令及回送候條交付方御取相有之度候也

昭和二〇年五月二日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

司法大臣 松坂廣政 殿

宮内省